

第5編 弁・栓類

第5編 弁・栓類

第1章	水道用ソフトシール仕切弁	420
第2章	水道用ダクタイル鑄鉄仕切弁及び急速空気弁用補修弁	424
第3章	ダクタイル鑄鉄仕切弁	428
第4章	鋼板製仕切弁	431
第5章	水道用バタフライ弁	435
第6章	水道用ダクタイル鑄鉄製副弁内蔵式バタフライ弁	441
第7章	水道用鋼板製副弁内蔵式バタフライ弁	446
第8章	不断水式簡易仕切弁	453
第9章	不断水工法用鑄鉄製バタフライ弁	463
第10章	水道用地下式消火栓及び排水栓	474
第11章	水道用急速空気弁	480
第12章	水道用急速空気弁用副弁	484

第1章 水道用ソフトシール仕切弁

1-1 適用範囲

この章では、本市で使用する呼び圧力7.5Kの水道用ソフトシール仕切弁（以下、「バルブ」という。）について規定する。

1-2 適用規格

この仕様は、JWWA B 120（水道用ソフトシール仕切弁）に定める。

1-3 種類、形式

1. **バルブの種類** バルブの種類は表-1のとおりとする。

表-1

単位：MPa

種類	呼び圧力 (記号)	使用圧力	最高許容圧力	呼び径 (mm)
2種	7.5K	0.75	1.3	75～350

2. **形式** バルブの形式は、立形、内ネジ式とする。

3. **開閉方向** 右回り開き、左回り閉じとする。

4. **適用口径** 75～300 mm（ショート形）、350 mm（ロング形）

（注）ショート形（浅層埋設用：キャップ高さ50 mm）、ロング形（従来用：キャップ高さ70 mm）

1-4 塗装

1. 塗料

塗装は、水道用として必要な物性を備えたもので次による。

（1）内面は、大阪市水道局資材購入共通仕様書（局仕様）ダクタイル鋳鉄製品内面エポキシ樹脂粉体塗装標準仕様書の規定による。

（2）外面は、大阪市水道局資材購入共通仕様書（局仕様）ダクタイル鋳鉄製品内面エポキシ樹脂粉体塗装標準仕様書の規定による。

2. 塗装後の外観

異物の混入、塗りむら、ピンホール、塗りもれ等の欠点がなく、表面が滑らかで均一な塗装でなければならない。

1-5 構造、形状、寸法及び部材の材質

構造、形状、寸法及び部材の材質は付図のとおりとする。

1-6 表示

1. 鋳出し表示

弁箱の外側の一定場所に、次の事項を高さ2 mm以上の鋳出しにより明示したものでなければならない。

（1）水道用品の記号（ ）|（ ）

（2）検査証印

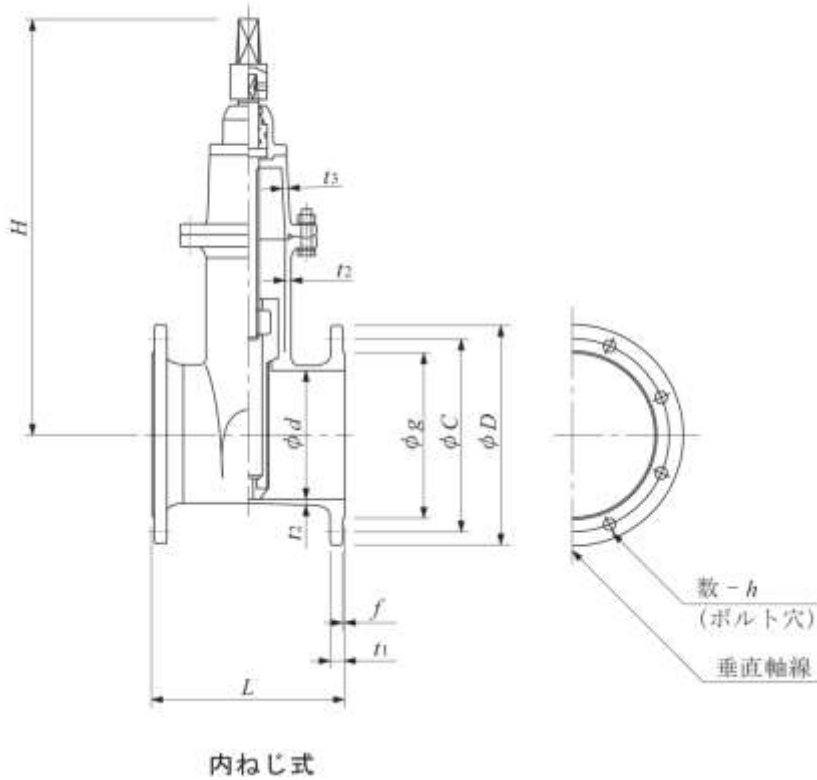
- (3) 呼び径
- (4) 呼び圧力
- (5) 製造者名又その略号
- (6) 鋳造年又はその略号
- (7) 球状黒鉛鋳鉄品の記号 (D)

- 2. バルブの外側の一定の場所に、製造年又はその略号を打刻されたものとする。
ただし、鋳造年と同一の場合は省略することができる。

1-7 その他

- 1. 弁室に支障のない吊りフック寸法 (アイナット寸法) とする。ただし、アイナットは吊りフックで対応できないものに限る。
- 2. 現場搬入時には、バルブ全体を包装、又はフランジ端部に適切なカバーを施すこと。

水道用ソフトシール仕切弁 付図, 1/2
構造, 形状, 寸法及び回転数【出典: JWWA B 120】



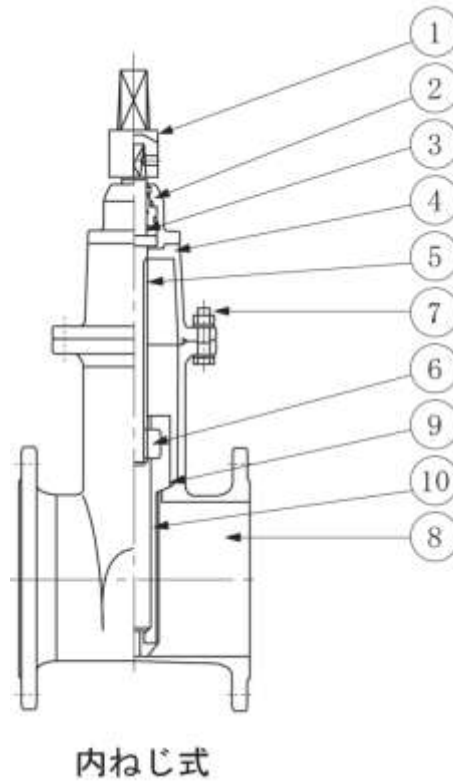
- 備考 1. 本図は、寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。
2. 口径は、JIS B 2001 による。
3. フランジのボルト穴の配置は、フランジ面の垂直軸線に対し、振り分けとする。
4. キャップの寸法は、JWWA Z 103 による。

2 種

単位 mm

記号 呼び径	口径 d	面間寸法 L	フランジ寸法						厚さ				弁棒		高さ (最大) H	
			外径 D	ガスケット座 外径 g	ボルト穴			ボルトの呼び	厚さ (最 小)				回転数 ⁽¹⁾ (全開～全閉)	回転数の許容差	ロング	ショート
					中心円の径 C	数	穴径 h		t_1	f	t_2	t_3				
75	75	240	211	125	168	4	19	M16	21	3	6	5	13	+3 0	460	330
100	100	250	238	152	195	4	19	M16	21	3	6	6	17		540	365
125	125	260	263	177	220	6	19	M16	22	3	7	6	21		610	420
150	150	280	290	204	247	6	19	M16	22	3	7	6	19		670	455
200	200	300	342	256	299	8	19	M16	23	3	8	7	25		780	540
300	300	400	464	362	414	10	23	M20	25	3	9	7	30		990	740

水道用ソフトシール仕切弁 付図, 2/2
 主要部品の名称及び材料【出典：JWWA B 120】



備考 本図は、名称説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

番号	名 称	材 質
1	キ ャ ッ プ	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
2	パ ッ キ ン 箱	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
3	パ ッ キ ン	JIS B 2401 の NBR 若しくは SBR
4	ふ た	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
5	弁 棒	JIS G 4303 の SUS403
6	め ね じ こ ま	JIS H 3250 の C3771 又は JIS H 5120 の CAC406
7	弁箱ボルト・ナット	JIS G 4303 の SUS304 又は SUS403
8	弁 箱	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10
9	ゴ ム 弁 座 ⁽¹⁾	JIS K 6353 の IA・60～70 又は II・60～70 の EPDM, SBR, NBR 若しくは CR
10	弁 体	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10

注⁽¹⁾ ゴム弁座のはく離強さは、JIS K 6256 の 6. (剛板と加硫ゴムの 90 度はく離試験) によって試験を行い、はく離強さが 12.7 N/mm 以上でなければならない。

なお、試験に用いる試験片の接着条件は、ゴム弁座と同一とする。

また、ゴム弁座は、JIS K 6259 の 4. (静的オゾン劣化試験) に規定する方法によってオゾン劣化試験を行い異常があつてはならない。この場合、オゾン濃度は 50±5 pphm、試験温度は 40±2℃、試験時間は連続 24 時間、試験片の伸びは 20%とする。